

第2部 個別表示例

業務用中性洗剤，同アルカリ性洗剤（非苛性，非劇物，劇物品とそれら塩素系洗剤），同食器洗剤機用洗剤（非苛性，劇物品，塩素系劇物品），同酸性タイプ洗剤（非劇物，劇物品），同塩素系漂白剤，同酸素系漂白剤につき，会員の参考となるよう表示例を示した。この表示例はあくまでも1つの例示に過ぎず，会員各社は，使用者に対して分かりやすく親切な表示を作成すべく，個々に内容を取捨選択した上で，個々のブランドにふさわしい表示を作成する。

① 中性洗剤（3タイプ）

中性洗剤-I〔濃縮（直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩）〕

中性洗剤-II〔汎用（直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩）〕

中性洗剤-III〔汎用（アルキルエーテル硫酸エステルナトリウム）〕

② アルカリ洗剤（3タイプ）

アルカリ洗剤-I〔液体・非劇物・非塩素系〕

アルカリ洗剤-II〔粉末・劇物・塩素系〕

アルカリ洗剤-III〔粉末・非苛性・非塩素系〕

③ 食器洗剤機用洗剤（6タイプ）

食器洗剤機用洗剤-I〔液体・非苛性・塩素系〕

食器洗剤機用洗剤-II〔液体・非劇物・塩素系〕

食器洗剤機用洗剤-III〔液体・劇物・塩素系〕

食器洗剤機用洗剤-IV〔粉末・非苛性・非塩素系〕

食器洗剤機用洗剤-V〔粉末・非劇物・非塩素系〕

食器洗剤機用洗剤-VI〔粉末・劇物・非塩素系〕

④ 酸性洗剤（2タイプ）

酸性洗剤-I〔液体・非劇物・塩酸〕

酸性洗剤-II〔液体・非劇物・リン酸〕

⑤ 漂白剤（2タイプ）

漂白剤-I〔液体・塩素系〕

漂白剤-II〔粉末・酸素系〕

中性洗剤Ⅰ〔濃縮（直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩）〕

業務用

○△□×（製品名）

必ず使用前に「安全データシート（SDS）」と「使用上の注意」をお読みください。

直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩： 35%
 ポリオキシエチレンアルキルエーテル： 5%
 脂肪酸アルカノールアミド： 10%
 エタノール： 3%



危険

飲み込むと有害
 皮膚刺激
 重篤な眼の損傷
 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
 呼吸器への刺激のおそれ
 生殖能または胎児への悪影響のおそれ
 長期にわたる、又は反復はく露による臓器の障害のおそれ



日本食品洗浄剤衛生協会（食洗協）の定めたガイドラインに基づく表示	
品名	業務用厨房用合成洗剤
成分	界面活性剤（50%、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩、脂肪酸アルカノールアミド、ポリオキシエチレンアルキルエーテル）、エタノール
性状	中性
用途	食器・調理器具類・野菜・果物の洗浄用
内容量	kg又はL等 計量法に基づく表示
標準使用濃度	%（ ～ %）
使用方法	必要に応じて記載
使用上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・作業時は、保護マスク、保護メガネおよび保護手袋を使用する旨。 ・この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしない旨。 ・屋外または換気の良い場所でのみ使用する旨。 ・キャップを開けると、液が飛び出す恐れがある。また、容器を移動するときは、キャップをしっかり閉める。緩んでいると、液が跳ねて目や皮膚に付く恐れがある旨。「液体製品の場合」 ・〈使用中に吸入されうる粒子が発生するかもしれない場合〉ミストを吸入しない旨。 ・取扱い後はよく手を洗う旨。 ・他の薬剤、洗浄剤等とは混ぜない旨。 ・他の容器（飲料用のボトルなど）に移し替えて使用しない旨。「該当しない場合は適切な表現」 ・他の容器に移し替える場合は、（清浄で乾燥した）専用の（プラスチック）容器に、その商品名、使用方法、注意事項を明記した上で使用する旨。「該当しない場合は適切な表現」 ・使い終わった容器は良く洗ってから処理する旨。「該当しない場合は適切な表現」 ・用途以外には使用しない旨。 ・野菜・果物を洗うときは、5分以上つけたままにしない。 ・流水の場合、食器および調理器具は5秒以上、野菜・果物は30秒以上、ため水の場合は 水を替えて2回以上すすぐ。 ・子供のシャボン玉遊びやいたすらに注意し、手の届かない所に置く。 ・うすめた液を長時間保存すると変質することがあるので、使用のつどうすめる。 ・使用後は手をよく水で洗い、クリーム等で肌の手入れをする。 ・子供の手の届かないところに保管する旨。 ・施錠して保管する旨。 ・必要な時以外は、環境への放出を避ける旨。 ・容器を密閉して換気の良いところで保管する旨。 ・内容物や容器は、（国際／国／都道府県／市町村）の規則に従って廃棄する旨。
※その他の注意事項「各社対応」	ユーザーにとってより判り易い表示（イラスト等）、項目などは各社の判断で対応
応急処置	<ul style="list-style-type: none"> ・気分が悪い場合、直ちに患者を風通しの良い場所に避難させ、安静にした後に速やかに医師の診断を受ける。手当てが遅れると生命にかかわる恐れがある。 ・目に入った場合、直ちに流水で15分以上洗い流す。（コンタクトレンズは外す。）状態に変化が見られた場合、SDSが本品を持参して速やかに医師の診断を受ける。（濃い液と多量に接触した場合、手当てが遅れると失明することがある。） ・万一飲み込んだ場合、直ちに多量の水（牛乳）を飲ませる。（意識のない場合には、口から何も与えない。）吐かせてはいけない。状態に変化が見られた場合、SDSが本品を持参して速やかに医師の診断を受ける。（濃い液を多量に飲み込んだ場合、手当てが遅れると生命にかかわることがある。） ・液が皮膚に付いた場合、直ちに水で十分に洗い流す。（液が付着した衣服や靴は直ちに脱ぐ。再使用する場合には洗濯する。）手当てが遅れると炎症（熱症）を起こすことがある。
発売元：	○△□× 株式会社
住所：	東京都○△区△△町××番地
電話番号：	03-△△△△-□□□□
製造ロット番号：	このスペースに表示するか、欄外に表示する場合は欄外に表示を記入

中性洗剤Ⅱ〔汎用（直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩）〕

直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩： 7%
 ポリオキシエチレンアルキルエーテル： 3%
 水： 90%

業務用 ○△□×（製品名）

必ず使用前に「安全データシート（SDS）」と「使用上の注意」をお読みください。



危険

飲み込むと有害
 皮膚刺激
 重篤な眼の損傷
 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
 水生生物に毒性



日本食品洗浄剤衛生協会（食洗協）の定めたガイドラインに基づく表示

品名	業務用厨房用合成洗剤
成分	界面活性剤（10%、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩、ポリオキシエチレンアルキルエーテル）
性状	中性
用途	食器・調理器具類・野菜・果物の洗浄用
内容量	kg又はL等 計量法に基づく表示
標準使用濃度	%（ ～ %）
使用方法	必要に応じて記載

使用上の注意

- ・作業時は、保護マスク、保護メガネおよび保護手袋を使用する旨。
- ・屋外または換気の良い場所でのみ使用する旨。
- ・キャップを開けると、液が飛び出す恐れがある。また、容器を移動するときは、キャップをしっかり閉める。緩んでいると、液が跳ねて目や皮膚に付く恐れがある旨。
- ・〈使用中に吸入される粒子が発生するかもしれない場合〉ミストを吸入しない旨。
- ・取扱い後はよく手を洗う旨。
- ・他の薬剤、洗浄剤等とは混ぜない旨。
- ・他の容器（飲料用のボトルなど）に移し替えて使用しない旨。「該当しない場合は適切な表現」
- ・他の容器に移し替える場合は、（清浄で乾燥した）専用の（プラスチック）容器に、その商品名、使用方法、注意事項を明記した上で使用する旨。「該当しない場合は 適切な表現」
- ・野菜・果物を洗うときは、5分以上つけたままにしない。
- ・流水の場合、食器および調理器具は5秒以上、野菜・果物は30秒以上、ため水の場合は水を替えて2回以上すすぐ。
- ・子供のシャボン玉遊びやいたずらに注意し、手の届かない所に置く。
- ・うすめた液を長時間保存すると変質することがあるので、使用のつどうする。
- ・使用後は手をよく水で洗い、クリーム等で肌の手入れをする。
- ・子供の手の届かないところに保管する旨。
- ・必要な時以外は、環境への放出を避ける旨。
- ・内容物や容器は、（国際／国／都道府県／市町村）の規則に従って廃棄する旨。

※その他の注意事項「各社対応」 ユーザーにとってより判り易い表示（イラスト等）、項目などは各社の判断で対応

応急処置

- ・目に入った場合、直ちに流水で15分以上洗い流す。（コンタクトレンズは外す。）状態に変化が見られた場合、SDSか本品を持参して速やかに医師の診断を受ける。（濃い液と多量に接触した場合、手当てが遅れると失明することがある。）
- ・万一飲み込んだ場合、直ちに多量の水（牛乳）を飲ませる。（意識のない場合には、口から何も与えない。）吐かせてはいけない。状態に変化が見られた場合、SDSか本品を持参して速やかに医師の診断を受ける。（濃い液を多量に飲み込んだ場合、手当てが遅れると生命にかかわることがある。）
- ・液が皮膚に付いた場合、直ちに水で十分に洗い流す。（液が付着した衣服や靴は直ちに脱ぐ。再使用する場合には洗濯する。）手当てが遅れると炎症（熱症）を起こすことがある。

発 売 元： ○○×× 株式会社
 住 所： 東京都○○区△△町××番地
 電 話 番 号： 03-△△△△-□□□□
 製造ロット番号： このスペースに表示するか、欄外に表示する場合は欄外に表示を記入

中性洗剤Ⅲ〔汎用（アルキルエーテル硫酸エステルナトリウム）〕

業務用

○△□×（製品名）

アルキルエーテル硫酸エステルナトリウム：7%
ポリオキシエチレンアルキルエーテル：3%
水：90%

必ず使用前に「安全データシート（SDS）」と「使用上の注意」をお読みください。



目に注意



子供に注意



保護メガネ
着用



マスク・手袋
着用



危険

皮膚刺激
重篤な眼の損傷
水生生物に毒性

日本食品洗浄剤衛生協会（食洗協）の定めたガイドラインに基づく表示

品名	業務用厨房用合成洗剤
成分	界面活性剤（10%、アルキルエーテル硫酸エステルナトリウム、ポリオキシエチレンアルキルエー
性状	中性
用途	食器・調理器具類・野菜・果物の洗浄用
内容量	kg又はL等 計量法に基づく表示
標準使用濃度	%（ ～ %）
使用方法	必要に応じて記載
使用上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・作業時は、保護マスク、保護メガネおよび保護手袋を使用する旨。 ・キャップを開けると、液が飛び出す恐れがある。また、容器を移動するときは、キャップをしっかり閉める。緩んでいると、液が跳ねて目や皮膚に付く恐れがある旨。 ・取扱い後はよく手を洗う旨。 ・他の薬剤、洗浄剤等とは混ぜない旨。 ・他の容器（飲料用のボトルなど）に移し替えて使用しない旨。「該当しない場合は適切な表現」 ・他の容器に移し替える場合は、（清浄で乾燥した）専用の（プラスチック）容器に、その商品名、使用方法、注意事項を明記した上で使用する旨。「該当しない場合は適切な表現」 ・使い終わった容器は良く洗ってから処理する旨。「該当しない場合は適切な表現」 ・野菜・果物を洗うときは、5分以上つけたままにしない。 ・流水の場合、食器および調理器具は5秒以上、野菜・果物は30秒以上、ため水の場合は水を替えて2回以上すすぐ。 ・子供のシャボン玉遊びやいたずらに注意し、手の届かない所に置く。 ・うすめた液を長時間保存すると変質することがあるので、使用のつどうすすめる。 ・使用後は手をよく水で洗い、クリーム等で肌の手入れをする。 ・子供の手の届かないところに保管する旨。 ・必要な時以外は、環境への放出を避ける旨。 ・内容物や容器は、（国際／国／都道府県／市町村）の規則に従って廃棄する旨。
※その他の注意事項「各社対応」 ユーザーにとってより判り易い表示（イラスト等）、項目などは各社の判断で対応	
応急処置	<ul style="list-style-type: none"> ・目に入った場合、直ちに流水で15分以上洗い流す。（コンタクトレンズは外す。）状態に変化が見られた場合、SDSか本品を持参して速やかに医師の診断を受ける。（濃い液と多量に接触した場合、手当てが遅れると失明することがある。） ・万一飲み込んだ場合、直ちに多量の水（牛乳）を飲ませる。（意識のない場合には、口から何も与えない。）吐かせてはいけない。状態に変化が見られた場合、SDSか本品を持参して速やかに医師の診断を受ける。（濃い液を多量に飲み込んだ場合、手当てが遅れると生命にかかわることがある。） ・液が皮膚に付いた場合、直ちに水で十分に洗い流す。（液が付着した衣服や靴は直ちに脱ぐ。再使用する場合には洗濯する。）手当てが遅れると炎症（熱症）を起こすことがある。
発売元：	○△□×株式会社
住所：	東京都○△区△△町×番地
電話番号：	03-△△△△-□□□□
製造ロット番号：	このスペースに表示するか、欄外に表示する場合は欄外に表示を記入

アルカリ洗浄剤- I [液体・非劇物・非塩素系]

業務用

○△□× (製品名)

必ず使用前に「安全データシート (SDS)」と「使用上の注意」をお読みください。

水酸化ナトリウム: 4%
ポリオキシエチレンアルキルエーテル: 1%
水: 95%



目に注意



子供に注意



保護メガネ



手袋

着用 着用



危険

金属腐食のおそれ
重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
臓器の障害のおそれ

日本食品洗浄剤衛生協会 (食洗協) の定めたガイドラインに基づく表示	
品名	業務用アルカリ洗浄剤
成分	水酸化ナトリウム (4%)、界面活性剤 (1%、ポリオキシエチレンアルキルエーテル)
性状	アルカリ性
用途	〇〇洗浄用 (製品の使用目的に合わせて用途を表記する。)
内容量	kg 又は L 等 計量法に基づく表示
標準使用濃度	% (~ %)
使用方法	必要に応じて記載
使用上の注意	<ul style="list-style-type: none"> 作業時は、保護マスク、保護メガネおよび保護手袋を使用する旨。 キャップを開けるときの、液が飛び出す恐れがある。また、容器を移動するときは、キャップをしっかりと閉める。緩んでいると、液が跳ねて目や皮膚に付く恐れがある旨。 屋外または換気の良い場所で作業する旨。 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしない旨。 取扱い後はよく手を洗う旨。 他の薬剤、洗浄剤等とは混ぜない旨。 スプレーヤーで使用する場合は、肩より上で使用しない旨。 他の容器に移し替える場合は、(清浄で乾燥した) 専用の (プラスチック) 容器にその商品名、使用方法、注意事項を明記した上で使用する旨。「該当しない場合は適切な表現」 使い終わった容器は良く洗ってから処理する旨。「該当しない場合は適切な表現」 アルミニウム製の食器や器具類および漆器の洗浄を避ける旨。「該当しない場合は削除」 用途以外には使用しない旨。 子供の手の届かないところに保管する旨。 施錠して保管する旨 (劇物については必ず表記)。 必要な時以外は、環境への放出を避ける旨。 物的被害を防止するためにも流出したものを吸収する旨。 耐腐食性/耐腐食性内張りのある容器に保管する旨。 内容物や容器は、(国際/国/都道府県/市町村の) 規則に従って廃棄する旨。
※その他の注意事項「各社対応」 ユーザーにとってより判り易い表示 (イラスト等)、項目などは各社の判断で対応	
応急処置	<ul style="list-style-type: none"> 万一、製品のミストを吸い込んだ場合には、直ちに患者を空気の新鮮な場所に避難させ、安静にした後に SDS か本品を持参して速やかに医師の診断を受ける。手当てが遅れると生命にかかわる恐れがある。 目に入った場合、直ちに流水で 15 分以上洗い流す。(コンタクトレンズは外す。) 状態に変化が見られた場合、SDS か本品を持参して速やかに医師の診断を受ける。(濃い液と多量に接触した場合、手当てが遅れると失明することがある。) 万一飲み込んだ場合、直ちに多量の水を飲ませる (意識のない場合には、口から何も与えない)。吐かせてはいけない。状態に変化が見られた場合、SDS か本品を持参して速やかに医師の診断を受ける。(濃い液を多量に飲み込んだ場合、手当てが遅れると生命にかかわる恐れがある。) 液が皮膚に付いた場合、直ちに水で十分に洗い流す。(液が付着した衣服や靴は、直ちに脱ぐ。再使用する場合には洗濯する。) 手当てが遅れると炎症 (熱症) を起こすことがある。 万一流出した場合、物質被害を防止するため、乾燥砂、土、おがくず、ウエス等 (性状に適したものを指定) に吸収させ、密閉出来る空容器に回収する。
発 売 元:	〇〇×× 株式会社
住 所:	東京都〇〇区△△町××番地
電 話 番 号:	〇三-△△△△-□□□□
製造ロット番号:	このスペースに表示するか、欄外に表示する場合は欄外に表示を記入

アルカリ洗浄剤-Ⅱ〔粉末・劇物・塩素系〕

水酸化ナトリウム:10%
 ポリオキシエチレンアルキルエーテル:1%
 塩素化イソシアヌル酸ナトリウム:2%

業務用

○△□× (製品名)

必ず使用前に「安全データシート (SDS)」と「使用上の注意」をお読みください。

**まぜるな
危険**

医薬用外劇物
 水酸化ナトリウム:10%



危険

吸入すると有害 (気体・蒸気・粉じんおよびミスト)
 重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷
 臓器の障害
 長期継続の影響によって水生生物に有害

塩素系

- 酸性タイプの製品と一緒に使う(まぜる)と有害な塩素ガスが出て**危険**。
- 液が目に入ったら、すぐ水で洗う。
- 子供の手にふれないようにする。
- 必ず換気をよくしてから使用する。



日本食品洗浄剤衛生協会 (食洗協) の定めたガイドラインに基づく表示

品名	業務用アルカリ洗浄剤
成分	炭酸塩、水酸化ナトリウム (10%)、塩素化イソシアヌル酸ナトリウム、界面活性剤 (1%、ポリオキシエチレンアルキルエーテル)
性状	アルカリ性
用途	〇〇洗浄用 (製品の使用目的に合わせて用途を表記する。例: 食器洗浄用、調理器具洗浄用)
内容量	kg 又は L 等 計量法に基づく表示
標準使用濃度	% (~ %)
使用方法	必要に応じて記載
使用上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・作業時は、保護マスク、保護メガネおよび保護手袋を使用する旨。 ・屋外または換気の良い場所で作業し、粉塵の吸入を避ける旨。 ・この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしない旨。 ・取扱い後はよく手を洗う旨。 ・キャップを開けると、液が飛び出す恐れがある。また、容器を移動するときは、キャップをしっかりと閉める。緩んでいると、液が跳ねて目や皮膚に付く恐れがある旨。 ・スプレーヤーで使用する場合は、肩より上で使用しない旨。「該当しない場合は削除」 ・洗浄剤を投入する際は、乾燥した専用のスプーンを使用する旨。「粉末の手投げ洗浄剤」 ・洗浄剤を投入する際は、乾燥した専用のトングを使用する旨。「タブレットの手投げ洗浄剤」 ・他の容器に移し替える場合は、(清浄で乾燥した) 専用の (プラスチック) 容器にその商品名、使用方法、注意事項を明記した上で使用する旨。「該当しない場合は適切な表現」 ・使い終わった容器は良く洗ってから処理する旨。「該当しない場合は適切な表現」 ・アルミニウム製の食器や器具類および漆器の洗浄を避ける旨。「該当しない場合は削除」 ・銅や銅合金およびスズ製の物品の洗浄、接触を避ける旨。「該当しない場合は削除」 ・移動、保管時は容器の口 (キャップ) をしっかりと閉める旨。 ・子供の手の届かないところに保管する旨。 ・施錠して保管する旨 (劇物については必ず表記)。 ・必要な時以外は、環境への放出を避ける旨。 ・内容物や容器を、(国際/国/都道府県/市町村) の規則に従って廃棄する旨。
※その他の注意事項「各社対応」 ユーザーにとってより判り易い表示 (イラスト等)、項目などは各社の判断で対応	
応急処置	<ul style="list-style-type: none"> ・万一、製品の粉塵、有害な塩素ガスを吸い込んだ場合には、直ちに患者を空気の新鮮な場所に避難させ、安静にした後にSDSか本品を持参して速やかに医師の診断を受ける。手当てが遅れると生命にかかわる恐れがある。 ・目に入った場合、直ちに流水で15分以上洗い流す。(コンタクトレンズは外す。) 状態に変化が見られた場合、SDSか本品を持参して速やかに医師の診断を受ける。(濃い液と多量に接触した場合、手当てが遅れると失明することがある。) ・万一飲み込んだ場合、直ちに多量の水を飲ませる (意識のない場合には、口から何も与えない)。吐かせてはいけない。状態に変化が見られた場合、SDSか本品を持参して速やかに医師の診断を受ける。(濃い液を多量に飲み込んだ場合、手当てが遅れると生命にかかわる恐れがある。) ・粉が皮膚に付いた場合、直ちに水で十分に洗い流す。(粉が付着した衣服や靴は、直ちに脱ぐ。再使用する場合には洗濯する) 手当てが遅れると炎症 (熱症) を起こすことがある。
発売元	〇〇×× 株式会社
住所	東京都〇〇区△△町××番地
電話番号	03-△△△△-□□□□
製造元	〇〇××△△工業 株式会社
住所	埼玉県□□市〇〇町××番地
電話番号	048-△△△△-□□□□
製造ロット番号	このスペースに表示するか、欄外に表示する場合は欄外に表示を記入

アルカリ洗浄剤-Ⅲ〔粉末・非苛性・非塩素系〕

炭酸ナトリウム:4%
ポリオキシエチレンアルキルエーテル:1%

業務用

○△□× (製品名)

必ず使用前に「安全データシート (SDS)」と「使用上の注意」をお読みください。



目に注意



子供に注意



保護メガネ
着用



マスク・手袋
着用



危険

重篤な眼の損傷

日本食品洗浄剤衛生協会（食洗協）の定めたガイドラインに基づく表示	
品名	業務用アルカリ洗浄剤
成分	硫酸塩、炭酸塩、界面活性剤（1%、ポリオキシエチレンアルキルエーテル）
性状	アルカリ性
用途	〇〇洗浄用（製品の使用目的に合わせて用途を表記する。例：食器洗浄用、調理器具洗浄用）
内容量	kg又はL等 計量法に基づく表示
標準使用濃度	%（ ～ %）
使用方法	必要に応じて記載
使用上の注意	<ul style="list-style-type: none"> 作業時は、保護マスク、保護メガネおよび保護手袋を使用する旨。 屋外または換気の良い場所で作業し、粉塵の吸入を避ける旨。 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしない旨。 取扱い後はよく手を洗う旨。 キャップを開けるときの、液が飛び出す恐れがある。また、容器を移動するときは、キャップをしっかりと閉める。緩んでいると、液が跳ねて目や皮膚に付く恐れがある旨。 スプレーヤーで使用する場合は、肩より上で使用しない旨。「該当しない場合は削除」 洗浄剤を投入する際は、乾燥した専用のスプーンを使用する旨。「粉末の手投げ洗浄剤」 洗浄剤を投入する際は、乾燥した専用のトングを使用する旨。「タブレットの手投げ洗浄剤」 他の容器に移し替える場合は、（清浄で乾燥した）専用の（プラスチック）容器にその商品名、使用方法、注意事項を明記した上で使用する旨。「該当しない場合は適切な表現」 使い終わった容器は良く洗ってから処理する旨。「該当しない場合は適切な表現」 アルミニウム製の食器や器具類および漆器の洗浄を避ける旨。「該当しない場合は削除」 銅や銅合金およびスズ製の物品の洗浄、接触を避ける旨。「該当しない場合は削除」 移動、保管時は容器の口（キャップ）をしっかりと閉める旨。 子供の手の届かないところに保管する旨。 施錠して保管する旨（劇物については必ず表記）。 必要な時以外は、環境への放出を避ける旨。 内容物や容器は、（国際／国／都道府県／市町村の）規則に従って廃棄する旨。
※その他の注意事項「各社対応」 ユーザーにとってより判り易い表示（イラスト等）、項目などは各社の判断で対応	
応急処置	<ul style="list-style-type: none"> 万一、製品の粉塵を吸い込んだ場合には、直ちに患者を空気の新鮮な場所に避難させ、安静にした後にSDSか本品を持参して速やかに医師の診断を受ける。手当てが遅れると生命にかかわる恐れがある。 目に入った場合、直ちに流水で15分以上洗い流す。（コンタクトレンズは外す。）状態に変化が見られた場合、SDSか本品を持参して速やかに医師の診断を受ける。（濃い液と多量に接触した場合、手当てが遅れると失明することがある。） 万一飲み込んだ場合、直ちに多量の水を飲ませる（意識のない場合には、口から何も与えない）。吐かせてはいけない。状態に変化が見られた場合、SDSか本品を持参して速やかに医師の診断を受ける。（濃い液を多量に飲み込んだ場合、手当てが遅れると生命にかかわる恐れがある。） 粉が皮膚に付いた場合、直ちに水で十分に洗い流す。（粉が付着した衣服や靴は、直ちに脱ぐ。再使用する場合には洗濯する）手当てが遅れると炎症（熱症）を起こすことがある。
発売元	〇〇×× 株式会社
住所	東京都〇〇区△△町××番地
電話番号	03-△△△△-□□□□
製造ロット番号	このスペースに表示するか、欄外に表示する場合は欄外に表示を記入